

**GAGGENAU**

取扱説明書

フルサーフェス IHクッキングヒーター

**CX480**

## 目次

<b>安全上のご注意</b>	3	<b>トランスファー設定</b>	17
警告	4	短時間メモリー	17
注意	5	トランスファー機能	18
<b>ご使用前に</b>	6	<b>安全機能について</b>	19
<b>IHクッキングヒーターで使える鍋</b>	7	切り忘れ防止機能	19
		チャイルドロック	19
		余熱表示	19
<b>各部の名称</b>	8	<b>基本設定</b>	20
クックトップ	9	基本設定の変更手順	21
タッチディスプレイ	9	タッチディスプレイの調整	21
クッキングポジションディスプレイ	10	明度の設定	22
スクロール機能	10	<b>お手入れについて</b>	22
ディスプレイロック	11	<b>故障かなと思ったら</b>	23
インフォメーション	11	注意メッセージ	23
時刻設定	11	警告メッセージ	24
<b>操作方法</b>	12	エラーメッセージ	24
メインスイッチ	12	エラーの際のアドバイス	25
ハイパーネット(休止状態)モード	12	デモモード	26
クッキングポジションの設定	12	クックトップの正常作動オン音	26
火力レベルの設定	13	<b>保証とアフターサービス</b>	27
調理の種類と火力のレベル	13	<b>仕様</b>	27
<b>ブースター機能</b>	15		
<b>タイマー機能</b>	16		
クッキングポジションのスイッチを自動的に切る	16		
クッキングタイマーとして使用する	17		

# 安全上のご注意



○ご使用前に、この「安全上のご注意」を良くお読みの上、正しくお使いください。

○絵表示について




ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防止するものです。

また、注意事項は危険の大きさと切迫の程度を明示するため、誤った取り扱いをした場合に生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。

表示と意味は次のようになっています。

 警告	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	誤った取扱いをすると、人が障害を負うまたは重傷を負う可能性および物的損害が想定される内容

図記号の意味は次の通りです。

	△記号は、警告、注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	○記号は、禁止の行為があることを告げるものです。 図の中や付近に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

本体を他の人に譲渡されるときは、この取扱説明書を必ず添付してください。

 **警告**



揚げ物調理中はそばを離れないでください。

油の量が少ない場合などは油の温度が上がり過ぎて火災の原因になります。

○ 油の量は800g(0.9L)未満での調理はしないでください。

油の量が少ないと油の温度が上がり過ぎて火災の原因になります。

○ 底が凸凹していたり、そりがある鍋を使わないでください。

温度調節機能が働かなくなり、油の温度が上がり過ぎて火災の原因になります。



分解・改造・修理はしないでください。

異常動作をして、火災・感電・けがの原因になります。

修理の場合はお買い求め先にご相談ください。



可燃物を近づけないでください。

新聞・雑誌・本・ふきんなど燃えやすいものをトップレートの上やそばに置かないでください。火災の原因になります。



子供など取扱いに不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児に触れさせないでください。

やけど・感電・けがの原因になります。



使用後は電源を切ってください。

火災の原因になります。

長期のご不在時はコンセントを抜いておいてください。



余熱表示ランプが点灯中はトップレート、その周辺の金属部分に触れないでください。

高温のためやけどの原因になります。

また、余熱表示ランプが消えてもすぐにさわらないでください。



トップレートに衝撃を与えないでください。

万一ひびが入ったり割れた場合は、そのまま使うと異常過熱や異常動作・感電の原因になります。

このような場合は、ただちに使用をやめブレーカーを「切」にして修理を依頼してください。



すき間にピンや針金など異物を入れないでください。















感電・異常動作の原因になります。



水をかけないでください。

ショート・感電の原因になります。

 注意

<p> 心臓用ペースメーカーをお使いの方は、本製品のご使用にあたって医師とよくご相談ください。</p> <p>本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがあります。</p>	<p> 揚げ物中は油の飛び散りに注意してください。</p> <p>やけどの原因になることがあります。鍋の内側に水滴が付いたまま油を入れしないでください。油が適温にならないうちに材料を入れしないでください。(油温があがっていくと、油が飛び散って危険です。)</p> <p>調理中は顔を近づけないでください。</p>
<p> 缶詰やアルミ箔など、鍋以外のものを置かないでください。</p> <p>禁止 破損したり赤熱して、けが、やけどの原因になることがあります。</p>	<p> 調理・湯沸かし以外の目的で使わないでください。</p> <p>禁止 火災・やけどの原因になることがあります。</p>
<p> 不安定な状態で、鍋を置かないでください。トッププレートのふちに乗り上げた状態で使うと、本体破損や落下などにより、けが、やけどの原因になることがあります。</p> <p>禁止</p>	<p> 鍋や把手など高温になる部分に触れないでください。</p> <p>接触禁止 やけどの原因になることがあります。</p>
<p> 空炊きをしたり、加熱しすぎないでください。鍋の温度が上がり、やけどや調理している食材が発火する原因になります。また、鍋のそり、変形、破損、トッププレートの破損の原因になることがあります。</p> <p>禁止</p>	<p> 使用後しばらくは、トッププレートが熱くなっているため手を触れないでください。</p> <p>接触禁止 やけどの原因になることがあります。特に鍋をおろした直後は、トッププレートが熱くなっているため手を触れないでください。</p>
<p> 金属製の調理器具、食器類、ナイフなどの金属類をトッププレートに置かないでください。</p> <p>禁止 熱くなった鍋に触れると金属類が熱くなり、やけどの原因になることがあります。</p>	<p> 他の器具(ガスコンロ)であらかじめ加熱した油を使わないでください。</p> <p>禁止 温度制御装置が働かず、異常動作し火災の原因になることがあります。</p>
<p> 鍋などの下に紙などを敷いて調理しないでください。</p> <p>禁止 鍋の熱で紙が焦げ、火災の原因になることがあります。</p>	<p> 油煙が多くなったら電源を切ってください。</p> <p>禁止 油が高温になっているため、続けて加熱すると発火し、火災の原因になることがあります</p>
<p> 火気を近づけないでください。</p> <p>禁止 感電・漏電の原因になることがあります。</p>	<p> IHヒーター下部のフロアキャビネット内に可燃性のもの、引火性のものを収納しないでください。</p> <p>禁止 火災の原因になることがあります。</p>

# ご使用前に

## ○お願い

- トッププレートの上で、IHジャー炊飯器など電磁誘導加熱の調理機器を使わないでください。

（磁力線により本製品が故障する原因になります。）

- 高温の鍋をタッチディスプレイの上に置かないでください。
- 使用中は磁力線が出ていますので、下記のような磁気に弱いものは近づけないでください。
  - ・キャッシュカード、ICカード、ラジオ、テレビ（受信障害を及ぼすことがあります。）など
- 酸の強い食品や塩素系漂白剤が付いた場合はすぐ拭き取ってください。

放置するとトッププレートが変色することがあります。

※酸の強い食品…ジャム、レモンやライムのしぼり汁、梅を使った食品

- 砂糖や砂糖が多く含まれる食品が付いた場合はすぐ拭き取ってください。

放置するとトッププレートに損傷を与えることがあります。

## ○お知らせ

- 鍋底面やトッププレート面に水や油が付着した状態でお使いになると、鍋が動いたり回転することがあります。
- 鍋の種類によっては、「ブーン」や「ジー」などの共振音がすることがあります。その場合は鍋の位置をずらすか、置き直すと止まることがあります。10cm以下の小さな鍋の場合音は止まりません。
- スイッチを切らないで鍋を外すと「ピン」という短い金属音がすることがありますが故障ではありません。
- ブースター機能（15 ページ）を長時間連続してお使いになると、内部の電子回路を保護するために自動的に通電が停止することがあります。その場合は、スイッチをいったん切って数分間お待ちいただいてから、スイッチを入れ直してください。
- 調理中は本体内部の温度上昇を抑えるために冷却ファンが作動します。ファンは内部が冷却すると止まります。
- お使いの鍋が電磁調理器に適さない、または鍋底の直径が使える鍋の大きさの範囲外の場合は、エラーメッセージが出て使えません。

# IHクッキングヒータで使える鍋について

## ○使える鍋

- 鍋底が磁石に付く鍋 ※なるべくつきの良い鍋をお使いください。
  - ・鉄、鉄鋳物 ※鉄鋳物は多少火力が落ちます。
  - ・鉄ホーロー ※ホーロー鍋で鍋底が薄いものは空炊きをすると底面のホーローが溶けることがあります。
- ・ステンレス（18・18-8・18-10） ※底の厚さが1.5mm以上の鍋は火力が落ちたり使えない場合があります。
- ・クラッド鍋 ※種類によっては発熱しないものがあります。
- ・底が平らな鍋。



鍋やフライパンの底が  
平らなもの

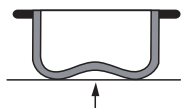
※底の薄い鍋は鍋底が変形することがあります。低めの火力でご使用ください。

※使える鍋でも形状、材質により火力が変わります。

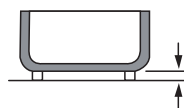
## ○使えない鍋

- 耐熱ガラス、陶磁器（土鍋など）
- 銅、アルミなど鍋底が磁石につかない鍋
- 鍋底に銅やアルミを貼ってあるもの
- 鍋底の直径が7cm以下のもの
- 底の丸いもの（中華鍋など）
- 底に4mm以上のそりや脚が付いているもの

※鍋底がトッププレートに密着しない鍋は安全装置が正常に働かない場合があります。



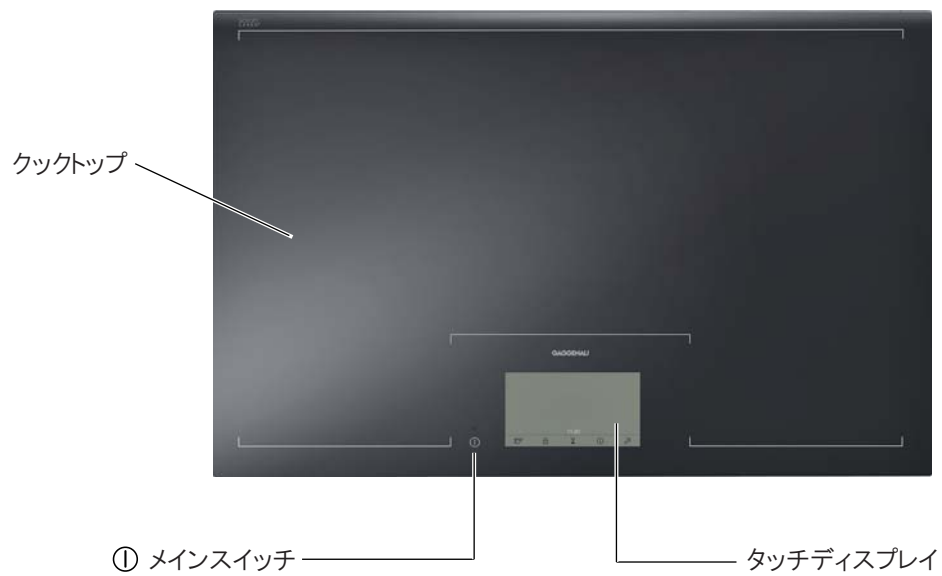
鍋やフライパンの底の  
凹や脚が4mm以上のもの



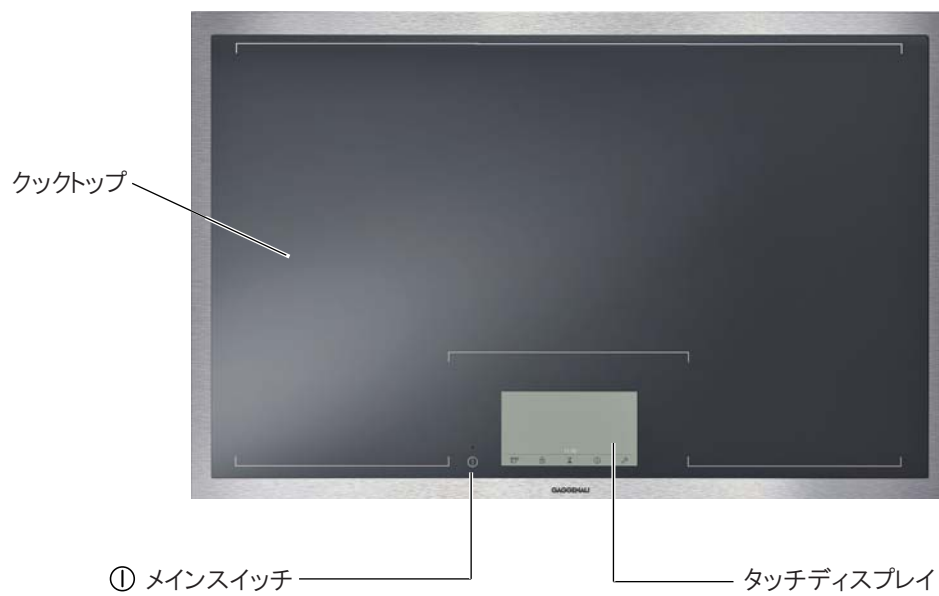
鍋やフライパンの底の  
凹や脚が4mm以上のもの

# 各部の名称

CX 480 100



CX 480 111





## クックトップ

クックトップは全面どこでも調理可能です。

鍋やフライパンなどの調理器具を、クックトップの使用できる範囲内ならどこでも置くことができます。

調理器具の位置、大きさ、形を自動的に認識します。

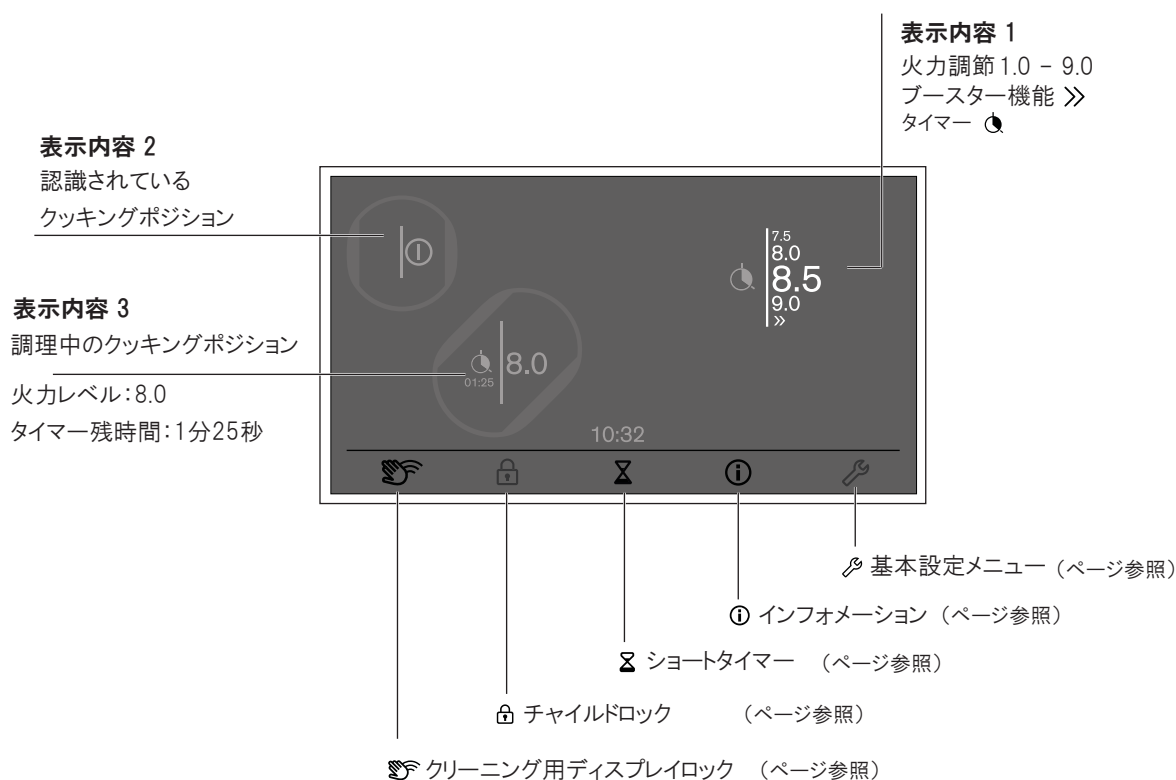
クックトップは真中から左右2つのゾーンに分かれており、左右とも一度に2箇所ですべて調理することができます。

## タッチディスプレイ

タッチディスプレイは指で触れることにより簡単に操作することができます。

ご希望の機能を、対応するディスプレイ、ディスプレイ内の機能エリアに触れて作動させます。

操作した機能はディスプレイかた手が離れた後作動します。

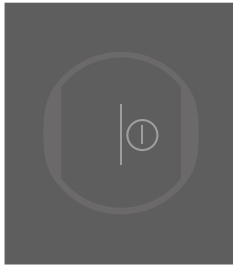


### ご注意:

- 熱した調理器具を絶対にタッチディスプレイ周辺に置かないでください。  
(電子装置がオーバーヒートする恐れがあります。)
- タッチディスプレイは常に乾いた状態を保ってください。  
(湿気は正常作動を妨げる恐れがあります。)

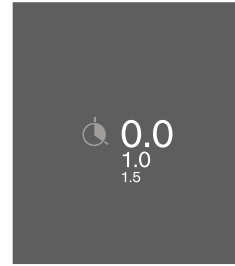
## クッキングポジションディスプレイ

### クッキングポジションの認識・選択



表示されているクッキングポジションが認識されました。  
このクッキングポジションを選択する際には ① に触れてください。

### 火力レベルの選択



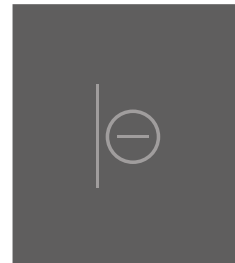
火力レベルが表示されますので、火力を 1.0 - 9.0 の間で設定してください。

### 火力レベルの設定



火力レベルが設定されると、ディスプレイに設定された数値が表示されます。

### 上記以外の表示

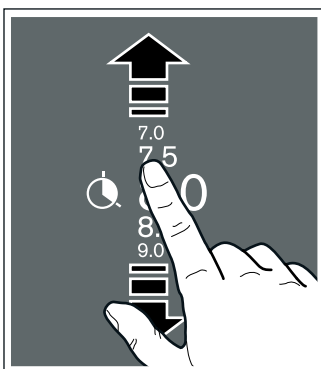


表示されたクッキングポジションの鍋を認識・設定ができない。

考えられる原因:

- 鍋が適していません。
- 左右それぞれのゾーンで、それぞれ同時に 2個ずつの鍋を使用することが可能ですが、それ以上の鍋を使用しようとしていませんか？

## スクロール機能



スクロール機能で、火力レベル・調理時間・タイマー設定などの数値を設定することができます。

ディスプレイエリアで上下に指を滑らせます

## ディスプレイロック

クックトップが点いているときにディスプレイを拭くと、意図せず設定が変わる可能性があります。  
ディスプレイロックはこれを防ぐための機能です。

### ■ ディスプレイロックの使い方

 に触れてください。シグナル音が鳴り、ディスプレイが20秒間ロックされます。

ディスプレイにロックされる残り時間が表示されます。

残り時間の表示中はディスプレイロック中ですので、火力やタイマーの設定が間違っても変更されることがありません。

### ■ ディスプレイロックの切り方


ディスプレイロックをロック中に解除したい場合は、 に触れた後、「Switch off」に触れてください。

#### ご注意:

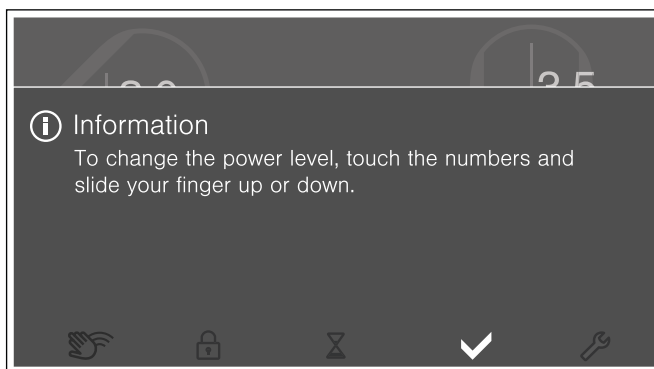
主電源にはディスプレイロックは適用されません。

## インフォメーション

インフォメーションボタンで、使っている機能についての重要な追加情報を得る事ができます。



情報を得るには、タッチディスプレイの  に触れると、右図のように情報が表示されます。

情報を閉じるには、 に触れてください。



## 時刻設定

メインスイッチに触れて電源を入れてください。

1.  に触れ、基本設定メニューを表示してください。
2. ディスプレイの「Clock」に触れてください。  
ディスプレイ上にタイムフォーマットとタイムセットが表示されます。
3. タイムフォーマットを選択し、スクロール機能を使い時間を設定してください。
4. 右下の  に触れると、時計が設定されます。

# 操作方法

## メインスイッチ（電源スイッチ）

### ■ スイッチを入れる

① に触れてください。

主電源の上にあるインジケータが点灯します。

少し経ってアクティブ化した後、クックトップの操作ができます。

### ■ スイッチを切る

① に触れてください。

ディスプレイのインジケータのスイッチがオフになります。

全ての調理ゾーンの電源が切れ、ハイパーネット(休止)モードが作動します。

### ご注意:

クックトップは、全てのクッキングポジションが60秒以上オフで、タッチディスプレイ上の操作がない場合は自動的にスイッチが切れます。

## ハイパーネット(休止)モード

メインスイッチを切ると設定された時間に応じてハイパーネットモードが作動します。

メインスイッチの上のランプがゆっくり点滅します。

あらかじめ設定したのハイパーネットの持続時間を経過しないと、電源は完全に切れません。

ハイパーネットモード中に再度調理をするときは、メインスイッチを再度オンにすると、すぐに使用の準備ができます。

※ハイパーネットモードの持続時間の設定変更については、基本設定メニューの項目をご参照ください。

## クッキングポジションの設定

スクロール機能で火力の強さを設定します。

火力レベル	1.0	= 最小火力
火力レベル	9.0	= 最大火力

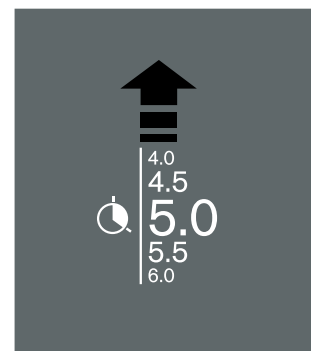
火力レベルには、それぞれ中間の値があり、5. で表示されます。

### ご注意:

中間の値の使用を解除する操作については、基本設定の項目をご参照ください。

## 火力レベルの設定

メインスイッチに触れて電源を入れてください。



1. 調理器具を調理面に置きます。
2. ディスプレイの調理ゾーンの①に触れると、ディスプレイに0.0が表示されます。
3. 4秒以内に指を上を滑らせ、希望する火力レベルに設定します。

0.0が表示されるまで指を滑らせると調理ゾーンのスイッチが切れ、約4秒後に、再度クッキングポジションの候補として表示がされます。

## 調理の種類と火力のめやす

この表は火力レベルの一例です。調理時間は、食品の種類・量・重さや厚さ・品質によって変わります。

### ご注意:

調理中、シチューや液体の食品(例:ソース・スープ等)は、気付かぬうちに急な温度上昇により、ふきこぼれや、液体がはねる恐れがあります。

調理中は、頻繁にかき混ぜたり、適当な火力レベルで徐々に温める事をお勧めします。

	火力レベル
<b>溶かす</b>	
チョコレート・バター・はちみつを使った料理	1.0
ゼラチン	1.0 - 2.0
<b>温め・保温</b>	
シチュー(例:レンズ豆のシチュー)	1.0 - 2.0
ミルク	1.5 - 2.5
ソーセージのポイル	3.0 - 4.0

	火力レベル
<b>解凍と加熱</b>	
冷凍ハウレンソウ	2.5 - 3.5
冷凍保存したシチュー	2.5 - 3.5
<b>煮込み</b>	
芋だんご	4.5 - 5.5*
魚	4.0 - 5.0
ホワイトソース(例:ペシャメルソース)	1.0 - 2.0
乳化ソース(例:ペアネーズソース・オランダーズソース)	3.0 - 4.0
<b>茹でる・その他</b>	
ライス	2.0 - 3.0
ライスプディング	2.0 - 3.0
皮付きのゆでたジャガイモ	4.0 - 5.0
ゆでたジャガイモ	4.0 - 5.0
パスタ・麺類	6.0 - 7.0*
シチュー・スープ	3.5 - 4.5
野菜	2.5 - 3.5
冷凍野菜	3.5 - 4.5
圧力鍋での調理	4.5 - 5.5
<b>油炒め **</b>	
切り身・そのまま・ころも付き	6.0 - 7.0
ステーキ(厚さ3cm)	7.0 - 8.0
鶏むね肉	5.0 - 6.0
鶏むね肉(冷凍)	5.0 - 6.0
魚・魚ヒレ	5.0 - 6.0
魚・魚ヒレ(ころも付)	6.0 - 7.0
魚・魚ヒレ(ころも付の冷凍)例:フィッシュフィンガー	6.0 - 7.0
海老	7.0 - 8.0
冷凍インスタント食品	6.0 - 7.0
パンケーキ	6.0 - 7.0
オムレツ	3.5 - 4.5
目玉焼き	5.0 - 6.0
<b>油で揚げる ** (150g~200gの量に対して1~2リットルの油で揚げる)</b>	
冷凍食品(例:フライドポテト・チキンナゲット)	8.0 - 9.0
コロッケ	7.0 - 8.0
ミートボール	7.0 - 8.0
肉(例:鶏肉)	6.0 - 7.0
魚(ころも付きまたは、バター付)	6.0 - 7.0
野菜	6.0 - 7.0
ちいさいもの(例:ドーナツ等)	4.0 - 5.0

\* ふたなしのまま調理    \*\* ふたなし

## ブースター機能

ブースター機能は通常の最大火力“9”よりも強い火力で加熱する機能です。  
この機能は、大量の湯を短時間で沸かす時などに便利です。

ブースター機能は、クックトップの右半分・左半分それぞれ1箇所のみ使用することができます。

例えば、左半分のゾーンで1つ目のクッキングポジションがブースター機能を使っていると、2つ目のクッキングポジションは使用できません。

また、左半分のゾーンで1つ目のクッキングポジションが作動中に、2つ目のクッキングポジションでブースター機能を使用しようとする、2つ目はブースター機能の作動を停止し火力レベルは9.0に戻ります。

右半分のゾーンについても同様です。



### ■ ブースター機能設定の手順

1. ディスプレイ上でお使いになりたいクッキングポジションを選んでください。
2. 火力レベル9.0より上の » まで指を上を滑らせてください。

### ■ ブースター機能解除の手順

1. ブースター機能を使用しているクッキングポジションをご確認ください。
  2. 火力レベルが » 以下になるまで指を下を滑らせてください。
- ※ 調理を終了する場合には、火力レベルが0.0になるまで滑らせてください。

### ご注意:

クックトップの電子部品が異常過熱しないよう、状況に応じてブースター機能が自動的に切れる場合があります。

## タイマー機能



タイマー機能には次の2種類の使い方があります。

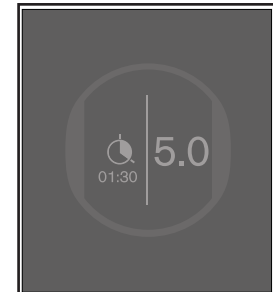
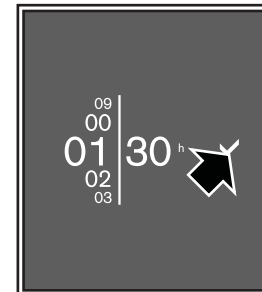
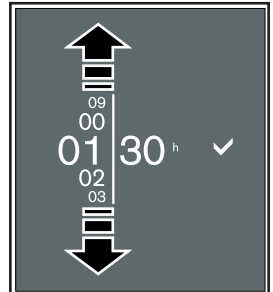
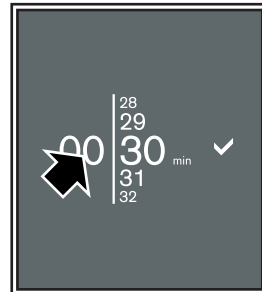
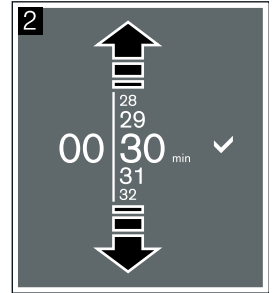
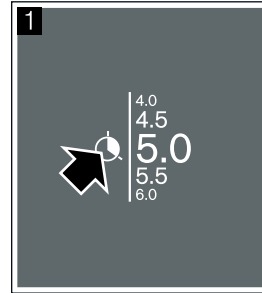
- ・各クッキングポジションのスイッチを自動的に切る。
- ・クッキングタイマーとして使用する。





### クッキングポジションのスイッチを自動的に切る場合

#### ■ 設定の手順

メインスイッチをONにして、使用するクッキングポジションの火力レベルを設定してください。

1.  に触れてください。
2. ディスプレイに 00|00<sup>h</sup><sub>min</sub> が点灯します。
3. 4秒以内に指を上下に滑らせ、調理時間の分単位を設定します。(右図 **2** の場合:30分)
4. 続いて、左側の00を指で上下に滑らせ時間単位を設定してください。
5.  に触れてください。  
設定された調理時間が確定し、ディスプレイで調理時間のカウントダウンが開始します。
6. 設定した時間が経過すると自動的にスイッチが切れ、シグナル音が鳴り、クッキングポジションのディスプレイ上の 00|00<sup>h</sup><sub>min</sub> と火力レベル「0.0」が点灯します。



- 調理時間の変更 クッキングポジションを選択し、 に触れて調理時間を変更してください。確定するには  に触れます。
- タイマーの中止 クッキングポジションを選択し、 に触れてください。タイマーを中止する場合は、00|00<sup>h</sup><sub>min</sub> まで戻し、 に触れて確定してください。

#### ご注意:

調理時間は最長9時間と59分まで設定できます。

火力レベルの設定により、調理時間が経過する前にクッキングポジションがオフになることもあります。

詳細は安全機能の項目をご参照ください。



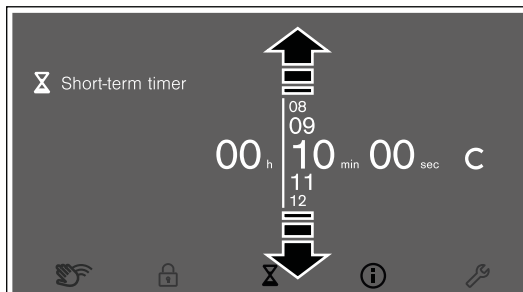
## クッキングタイマーとして使用する場合：ショートタイマー

最大9時間59分59秒まで設定できます。

この機能はクックトップとは別に作動し、クッキングポジションのスイッチを自動的に切ることはできません。

### ■ 設定の手順

1. ⌚ に触れてください。  
ディスプレイ上に、「00 h | 00 min 00 sec」が表示されます。
2. 10秒以内に、指を上下に滑らせながら、設定したい時間を分単位で設定します。
3. 時間と秒を選択します。指を上下に滑らせながら設定します。
4. ✓ に触れてください。  
ディスプレイで調理時間のカウントダウンが開始します
5. 設定した時間が経過するとシグナル音が鳴り、ディスプレイ上に00.00 <sup>min</sup>/<sub>sec</sub> が表示されます。  
00.00 <sup>min</sup>/<sub>sec</sub> に触れるとタイマーが終了します。



- 調理時間の変更      ⌚ に触れ、設定時間を変更してください。  
   ✓ に触れて確定してください。
- タイマーの中止      ⌚ に触れた後、C に触れてください。

## トランスファー設定

### 短時間メモリー

調理器具をクックトップに置いたり、また調理中に持ち上げると、その瞬間からクッキングポジションのすべての設定が短時間記憶されます。(10～90秒間)  
その間は、そのクッキングポジションは作動しません。

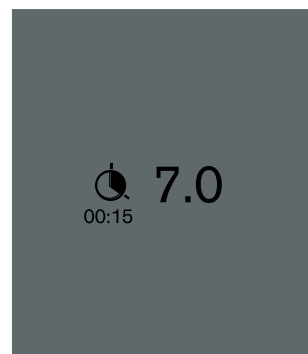
#### ご注意:

短時間メモリーの持続時間中に、クッキングポジションの設定を変えることができます。(ブースター機能とタイマーは除く)

短時間メモリー持続中に調理器具を同じ場所に戻すと、設定が自動的に継続され、クッキングポジションが作動します。

#### ご注意:

- 再度置いた位置が、元の位置と大幅に違う場合は、トランスファー機能をご使用ください。
- 短時間メモリーの持続時間の変更方法は、基本設定メニューの項目をご参照ください。



## トランスファー機能


この機能で、あるクッキングポジションの設定を、左右もう一方のクッキングポジションの設定に移行することができます。

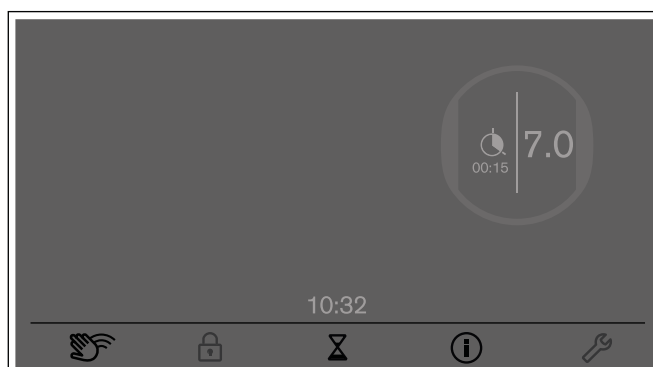
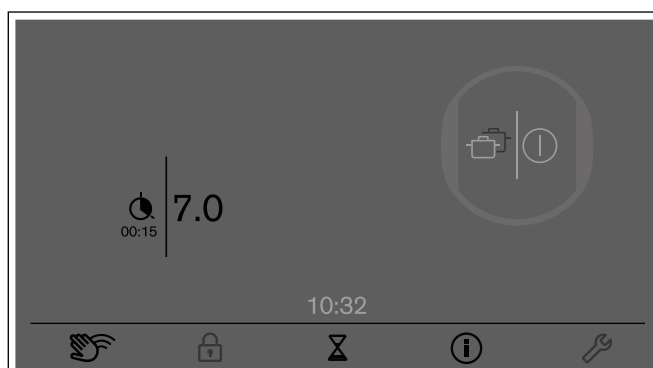
1. 調理器具を短時間メモリー持続中に、左右もう一方のクックトップ置くと、新たなクッキングポジションが認識されます。

### ご注意:

#### トランスファー機能が無効になる場合

- トランスファー機能を適用している最中に新たな設定をした場合  
例外(短時間メモリーで調理ゾーンを設定する)
- 調理器具を再び動かした場合

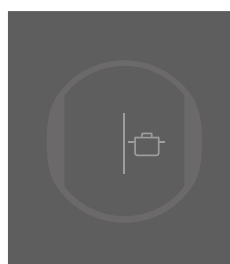
2. に触れてください。設定が移行され、移行した場所で調理が再開します。



### ご注意:

調理ゾーンのディスプレイに、左記のマークが表示されたら、すべての設定内容が移行できなかったことを意味します。

調理器具を持ち上げるか、調理面に置き、調理ゾーンの設定を再度やり直してください。



# 安全機能について

## 切り忘れ防止機能

調理ゾーンの設定が変わることなく長時間使用されている場合作動します。

機能が作動すると、クッキングポジションの運転が切れ、ディスプレイに「Cooking position in use for too long」と表示がされます。

新たに設定をしたい場合には、✓ に触れる则表示が消えます。

この機能は、設定された火力レベルにより作動するまでの時間に差異があります。詳しくは「うまく機能しないときは」をご参照ください。

## チャイルドロック

お子様がクックトップを誤って操作しないよう、チャイルドロックを設定することができます。

**ご注意：** クッキングポジションで調理をしている時は、チャイルドロックを設定することはできません。

### ■ 設定方法

メインスイッチに触れ、電源を入れてください。

🔒 に触れると、クックトップがロックされます。

### ■ 解除方法

🔒 に触れた後、ディスプレイの「Switch off」に触れると、チャイルドロックが解除されます。

## 余熱表示



左右のクックトップにはそれぞれ余熱インディケータ「『』」を搭載しており、余熱のあるクックトップを表示します。

この表示が点灯しているときは、クックトップに触れないでください。

電源がオフでも、クックトップが熱い場合には、「『』」表示が点灯します。

クックトップが十分冷めるまで、残留熱インジケータは点灯し続けます。

# 基本設定

トッププレートは様々な基本設定がされており、お客様のご希望に合わせていくつかの設定を変更することができます。

**ご注意：** 調理中は基本設定の操作はできません。



設定	解説/オプション
タッチディスプレイ	ディスプレイの明るさ・キャリブレーションの変更、調整ができます。 キャリブレーションは、ディスプレイへの接触に対する応答性を最適化します。 <ul style="list-style-type: none"><li>● 明るさ(ミディアム*)</li><li>● キャリブレーション</li></ul>
時計	時計や時間の表示形式を設定できます。 <ul style="list-style-type: none"><li>● 12時間表示</li><li>● 24時間表示*</li><li>● 時計</li></ul>
シグナル音	本機のシグナル音をオン/オフ切替できます。 <ul style="list-style-type: none"><li>● シグナル音オン*</li><li>● 操作エラー時のシグナル音のみオン</li><li>● シグナル音オフ</li></ul>
ハイパーネット (休止状態)モード	ハイパーネットモードの持続時間を設定できます。 指定の持続時間が経過すると完全に電源が切れます。 ハイパーネットモード中は、本機はすぐに起動します。 <ul style="list-style-type: none"><li>● 0.5 - 72時間 * 1時間</li></ul>
火力マネージメント	<b>この設定は出荷時に日本仕様に設定されていますので決して操作はしないでください。</b>
火力レベル	火力レベルは、9段階か17段階で設定することができます。 17段階は9段階の中間レベルの火力設定ができるため、より細かな火力設定ができます。 <ul style="list-style-type: none"><li>● 17段階*</li><li>● 9段階</li></ul>
チャイルドロック	お子様がクックトップを誤って操作しないよう、チャイルドロックの設定をすることができます。 <ul style="list-style-type: none"><li>● 手動* - チャイルドロックのオン/オフ切替を手動で行う。</li><li>● 自動 - チャイルドロックは、電源スイッチが入ると自動的に作動する。</li><li>● Off - チャイルドロックは使えません。</li></ul>
短時間メモリー	短時間メモリーの持続時間を設定できます。 調理器具を持ち上げたり動かした時クッキングポジションの設定が指定の期間記憶されます。 <ul style="list-style-type: none"><li>● 10 - 90秒 * 30秒</li></ul>
言語	15の言語から選択できます。 * 英語
デモンストレーション モード	デモンストレーション用として、本機を実際に温めずに使用することができます。 アプライアンスをつけてから3分以内にデモモードに設定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>● Off*</li><li>● On</li></ul>
既定の設定	すべての設定を工場出荷時設定にリセットできます。

## 基本設定の変更手順

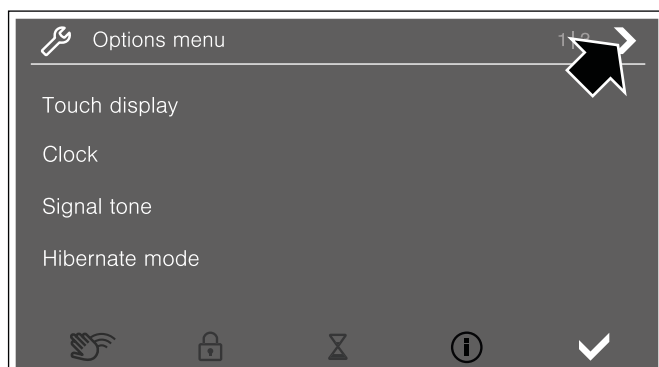
メインスイッチに触れて電源を入れてください。

1.  に触れると、選択メニューが表示されます。




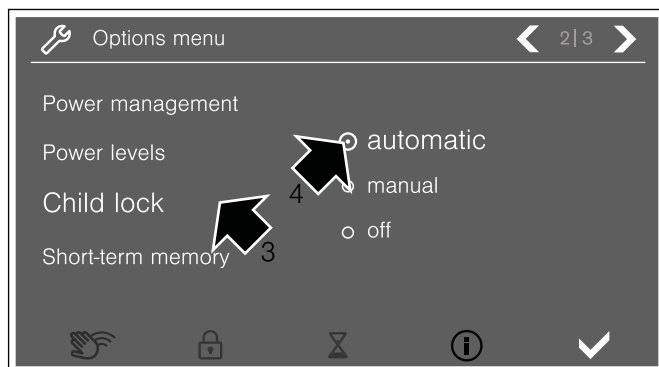
2. 設定する項目を探す場合は、 あるいは  に触れてください。

3. 設定したいディスプレイエリアに触れてください。



4. 希望する項目またはオプションを設定してください。

5. 変更した設定を決定する場合は、 に触れてください。




## タッチディスプレイの調整

この機能で、ディスプレイ操作をする際の感度を調整できます。

### ご注意:

タッチディスプレイは製造工場であらかじめ調整されていますが、タッチディスプレイの感度の再調整が必要となる場合に備えて調整可能になっています。

1.  に触れると、基本設定メニューが表示されます。



2. ディスプレイの「Touch display」に触てください。ディスプレイに明るさとキャリブレーションの設定が表示されます。

3. ディスプレイエリア「キャリブレーション」に触れてください。

4. ディスプレイの指示に従い、タッチディスプレイの調整を終了してください。

## 明度の設定

このオプションで、タッチディスプレイの明度を変えることができます。

1.  に触れると、選択メニューが表示されます。
2. ディスプレイの「Touch display」に触れてください。ディスプレイに明度とキャリブレーションの設定が表示されます。
3. ディスプレイエリア「明度」に触れてください。タッチディスプレイの明度を設定するディスプレイが表示されます。
4. + か - に触れ、希望の明度に設定してください。
5.  に触れると、設定が確定します。



## お手入れについて

### トッププレート(セラミックガラス)のお手入れ

吹きこぼれた食品等がセラミックに焼け付くのを防ぐためにクックトップは毎回使用後にクリーニングをしてください。

- ・軽い汚れ  
お湯に浸したタオルかスポンジなどでこすり取ってください。
- ・軽く焼き固まった汚れ  
汚れた部分をお湯に浸したタオルで湿らせた後、スポンジなどでこすり取ってください。
- ・リング状に焼き固まったひどい汚れ  
スクレイパーで軽く削り取ってください。その後セラミッククリーナーで汚れをこすり取ってください。  
仕上げに柔らかい布でクリーナーを拭き取ってください。

\*セラミッククリーナー、スクレイパーは別売でご用意しております。

セラミッククリーナー 品番:3/4403-00/08 ¥1,995

スクレイパー 品番:3/4292-02/08 ¥1,995 (共に送料別途)

以下は決して使用しないでください。

- 食器洗い洗剤の原液
- 食器洗い機専用洗剤
- 研磨剤
- 強い洗剤(例:オープンスプレー グリル用クリーナー)
- 研磨材のついているスポンジ
- 高圧クリーナーやスチームクリーナー

# 故障かなと思ったら

きちんと機能しない場合には、何らかの原因があります。

アフターサービスに問い合わせる前に、以下の注意とアドバイスをお読みください。

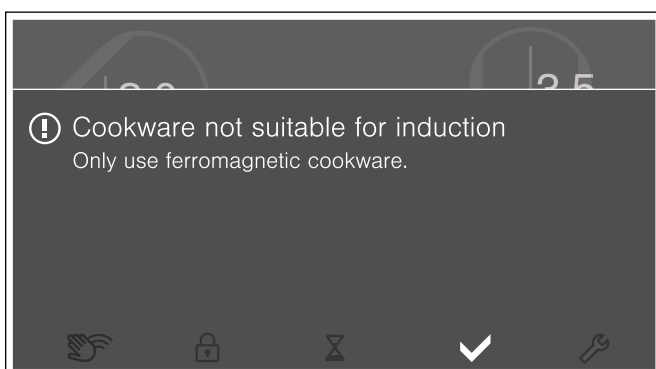
## 注意・警告・エラー メッセージ

問題が起きると、ディスプレイに注意、警告、エラーメッセージが自動的に表示されます。

### 注意メッセージ

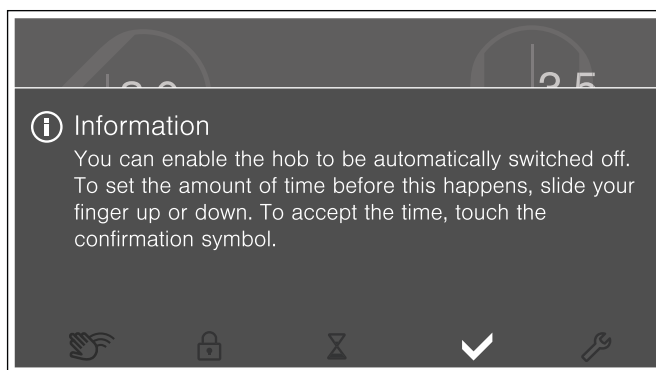
注意はクックトップが現行の調理方法に変更を加える必要がある場合に表示されます。

また、使用者が注意を呼び出すこともできます。インフォボタンの項目をご参照ください。



❗ 調理器具が適していません。  
強磁性体の調理器具のみ使用してください。

注意を消すには、✓ に触れてください。

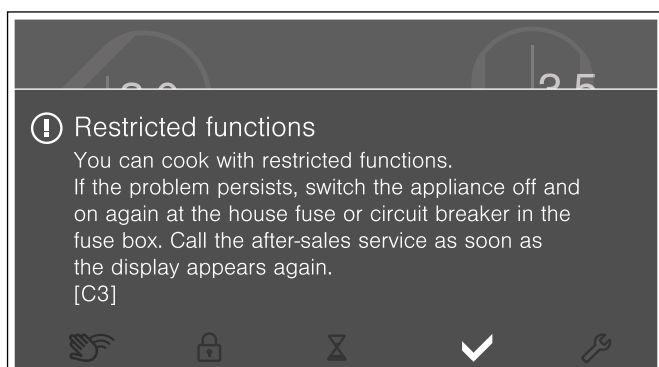


❗ ホブが自動的にスイッチオフになるよう設定できます。  
指を上下に滑らせて、スイッチオフになるまでの時間を設定してください。  
時間を確認したら、確認マークに触れてください。

※注意は青い線で表示されます。

## 警告メッセージ

警告メッセージは機器にエラーが生じたときに表示されます。クックトップを継続して使用する場合制限が生じます。ディスプレイの指示に従い✓に触れて、警告メッセージを消してください。



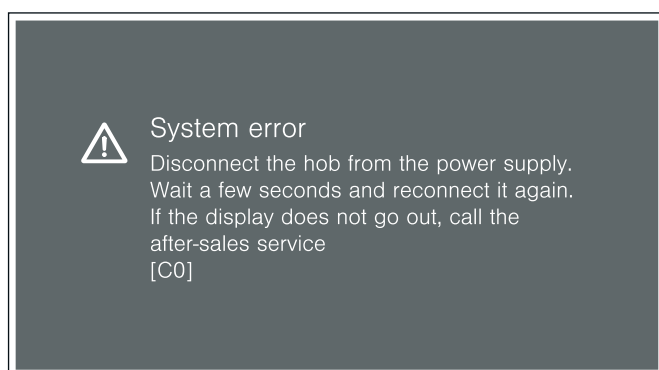
**!** 機能制限  
調理中使用できる機能が制限されています。問題が持続する場合は、専用回路のブレーカーを落とし、数分後に再度入れ直してください。それでもディスプレイがメッセージが表示されたらアフターサービスまでご連絡ください。  
[C3]

### ご注意:

- 警告は赤い線で表示されます。
- 警告によっては、エラーコードが表示される場合があります。(例:[C3])  
必要に応じてエラーコードIDをお聞きすることがありますので、エラーコードが出た場合は記録しておいてください。

## エラーメッセージ

エラーメッセージは、機器にエラーまたは誤操作が生じ、クックトップが使用できない状態になったときに表示されます。



**!** システムエラー  
専用回路のブレーカーを落とし、数分後に再度入れ直してください。それでもディスプレイがメッセージが表示されたらアフターサービスまでご連絡ください。  
[C0]

### ご注意:


- 警告によっては、エラーコードが表示される場合があります。(例:[C0])
- 必要に応じてエラーコードIDをお聞きすることがありますので、エラーコードが出た場合は記録しておいてください。



## エラーの際のアドバイス

問題点	改善策
調理器具のサイズや形がタッチディスプレイに正しく表示されない。	調理器具がディスプレイの表示と一致しないことはありますが、それにより、正常に動作の妨げになることはありません。 (例: 小さな調理器具が丸いホットプレートと表示がされる)  隣同士に並べられたクッキングポジションが一つのクッキングポジションとして表示がされる場合は、調理器具を置きなおして下さい。また、使用可能な調理面外に調理器具を置くことは絶対にしないでください。
ホットプレートの火力レベルが上がらない。	機器の総合出力には制限があります。 調理器具が大きすぎる可能性があります。
ブースター機能が切れてしまう。 またはブースター機能が使えない。	ブースター機能は、クックトップの右半分・左半分それぞれ1箇所のみ使用できます。 二つ目のクッキングポジションがオン、または作動中の場合、ブースター機能は使用できないか、使用停止となりクッキングポジションの火力レベルが9.0に戻ります。
タッチディスプレイの上に物があると警告音が鳴る。	物を取り除いてから、ディスプレイの指示を承認してください。 クッキングポジションをリセットすることができます。
調理器具が認識されない。	調理器具のサイズが適切ではない可能性があります。 (直径90~340mm) または、調理器具の下に液体がある可能性があります。 調理器具の底が乾いているかを確認してください。 上記以外にも、IHクッキングヒーターに適していない調理器具を使用しようとした場合は認識されません。
運転が自動的に切れてしまう。	煮込み料理などで長時間設定に変更がなかった場合、火力レベルにより一定の時間が経過すると運転は自動的に止まります。
クッキングポジションの調整できない。	クッキングポジションは、クックトップの左右のゾーンそれぞれ2箇所ずつ使用できます。  クックトップの中央に調理器具がある場合、両側それぞれの1つのクッキングポジションとして認識します。 このような場合、クックトップの両側にはそれぞれあと1つずつしか調理器具を置くことができません。  または、調理器具がIHクッキングヒーターに適していない可能性があります。
調理器具を移動した時に設定が移行しない。	クッキングポジションの応答に異常があり正常作動していません。
クッキングポジションの応答に異常があり、正常作動しない。	調理容器をさらにゆっくり動かすか、トランスファー機能を使用してください。 または、専用回路のブレーカーを落とし、数分後に再度入れ直してください。

## デモモード

ディスプレイに、が表示された場合、デモモードが作動しているため機器は運転しません。専用回路のブレーカーを落とし、数分後に再度スイッチを入れ直してください。その後3秒以内に基本設定でデモモードを切ってください。

## クックトップの正常作動音

誘導技術は電磁場を生成するということに基づいています。これによって直接調理器具の底を発熱させることができます。

鍋やフライパンは、それらの製造方法によりノイズやバイブレーションを起こす場合があります。ノイズは下記のような特徴があります。

### - 低いブーンという音(トランスフォーマーのような音)

この音は火力レベルが高い場合に発生します。

これはクックトップから調理器具まで移動したエネルギー量が大きいために起こります。

火力レベルを下げると音も消えるか、小さくなります。

### - 低い笛のような音

この音は調理器具が空の場合に発生します。

調理器具の中に水が入ると音は消えます。

### - バシツという音

この音は、調理器具が異なった多層構造で作られている場合に鳴ります

これは異なる材質がお互にくっついた所でバイブレーションが生じる

ためです。ノイズは調理器具から生じ、そのボリュームと食べ物の

調理方法によってことなります。

### - 高らかな笛のような音

この音は、調理器具が異なった多層構造で作られており、火力が高く、同時に2つのクッキングポジションに置かれている場合に発生します。

火力レベルを下げると、音も消えるか小さくなります。

### - ファンノイズ

機器内部のелектロニクスシステムを正常に作動させるため、機器内部の温度を調整する必要があります。

このためにこの機器には冷却ファンが備わっています。

ファンは、調理が終わりスイッチが切られた後でも内部がまだ熱い場合は作動し続けます。

上記のようなノイズは、誘導技術の正常な範囲内のものであり故障ではありません。

# 保証とアフターサービス

## 保証書について

保証書は、販売店または指定サービス店が所定の事項を記入の上お渡します。

その際、必ず「据付日、販売店名」等が記入されていることをご確認の上、記載内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

- 保証期間は据付日から2年間です。

## 修理について

修理サービスを依頼される前に、○ページの『故障かな？と思ったら』をお読みになりもう一度ご確認ください。ご確認になって、なお異常がある場合は決してご自分で修理なさらず、必ず販売店もしくはサービス店にご連絡ください。

- 保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づき無料で修理いたします。

- 保証期間経過後の修理

修理により製品の機能が維持、回復できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。

\*性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

## 仕 様

型 式	CX 480 100	CX 480 111
電 源	単相 200V 30A 50/60Hz	単相 200V 30A 50/60Hz
消費電力 (最大)	5.9kW (リミット)	5.9kW (リミット)
クッキング ポジション	4 か所まで (左右 2 か所ずつ)	4 か所まで (左右 2 か所ずつ)
外形寸法	W793×D513×H65 (mm)	W804×D520×H67 (mm)
重 量	27.0 kg	27.0 kg

輸入販売元

株式会社 N. TEC

〒651-1411

兵庫県西宮市山口町名来2-23-7

☎ 078-904-3101 FAX 078-904-3102

株式会社 N. TEC 東京支店

〒106-0044

東京都港区東麻布1-8-4 ザ・ベルグレイヴィア麻布1F

☎ 03-5833-0833 FAX 03-5833-0855

**GAGGENAU**